

～ 四国ブロック内雇用情勢報告 ～ (平成 28 年 10～12 月四半期分)

を公表しました

雇用情勢は、引き続き改善している
(前期判断を据え置き)

香川労働局では、四国ブロック（徳島局、香川局、愛媛局、高知局）における四半期の雇用動向を取りまとめました。

有効求人倍率（季節調整値）10月～12月期は、

就業地別、1.48倍で前期から0.02ポイント上昇（8期連続過去最高を更新）、

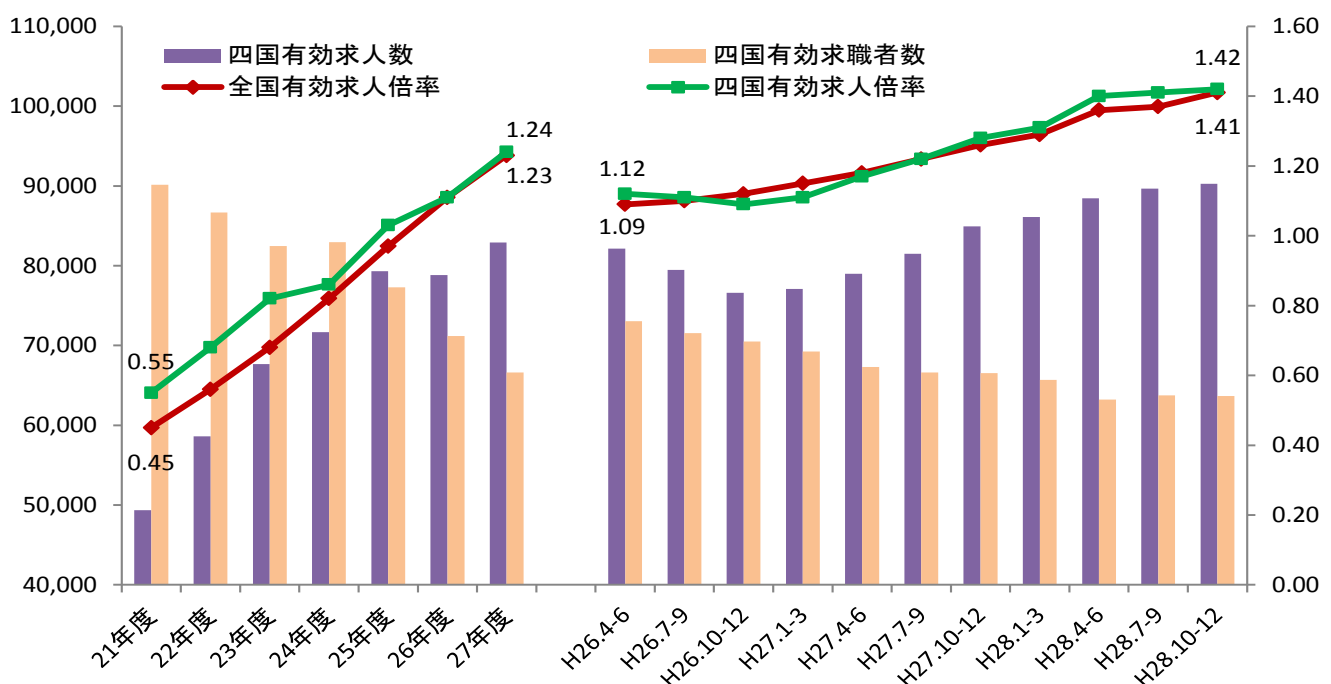
受理地別、1.42倍で前期から0.01ポイント上昇（3期連続過去最高を更新）、

となりました。

正社員有効求人倍率（原数値）は、0.96倍（前年同期差+0.12ポイント）となりました。

新規求人数（季節調整値）は前期に比べ0.3%の減少、新規求職者数（季節調整値）は0.4%の減少となりました。

【有効求人倍率等の推移(受理地別)】



(注)年度の数値は原数値、四半期の数値は季節調整値。